

令和6年度当初予算の概要について【環境部】

環境部

■ 1 総額

(千円、%)

会 計 名	令和6年度当初予算案 (A)	令和5年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
一 般 会 計	6,621,960	9,374,698	△ 2,752,738	70.6
流 域 下 水 道 事 業 会 計	20,871,283	20,823,678	47,605	100.2

(一般会計課別内訳)

(千円、%)

課 名	令和6年度当初予算案 (A)	令和5年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
環 境 政 策 課	2,463,280	2,558,310	△ 95,030	96.3
水 大 気 環 境 課	1,407,442	3,714,615	△ 2,307,173 [※]	37.9
生 活 排 水 課	2,040,938	2,489,981	△ 449,043	82.0
自 然 保 護 課	605,329	504,565	100,764	120.0
資 源 循 環 推 進 課	104,971	107,227	△ 2,256	97.9

※諏訪湖環境研究センター開設に伴う工事等が完了したことにより△2,247,471千円

■ 2 予算のポイント

「しあわせ信州創造プラン3.0(長野県総合5か年計画)」及び「第五次長野県環境基本計画」に基づき、SDGsの視点で脱炭素社会の構築や生物多様性・自然環境の保全の推進など環境施策を総合的かつ計画的に推進し、本県の豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、県民の豊かな暮らしの実現を図ります。

(1) 持続可能な脱炭素社会の創出

令和5年11月に策定した「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」において、重点施策に位置づけた施策効果が高い事業を中心に「ゼロカーボン加速化プロジェクト」を本格的に始動し、徹底的な省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの普及拡大に取り組みます。

(2) 生物多様性・自然環境の保全の推進

絶滅のおそれのある野生動植物の保護とともに、自然とのふれあいの機会の拡大を図り、自然保護意識の高揚と自然公園の利用を促進します。

(3) 水環境保全の推進

諏訪湖環境研究センターを新設して水質及び生態系の一体的な調査研究を実施し、諏訪湖をはじめとした県内河川・湖沼の課題の解決を図ります。

(4) 循環経済への転換の挑戦

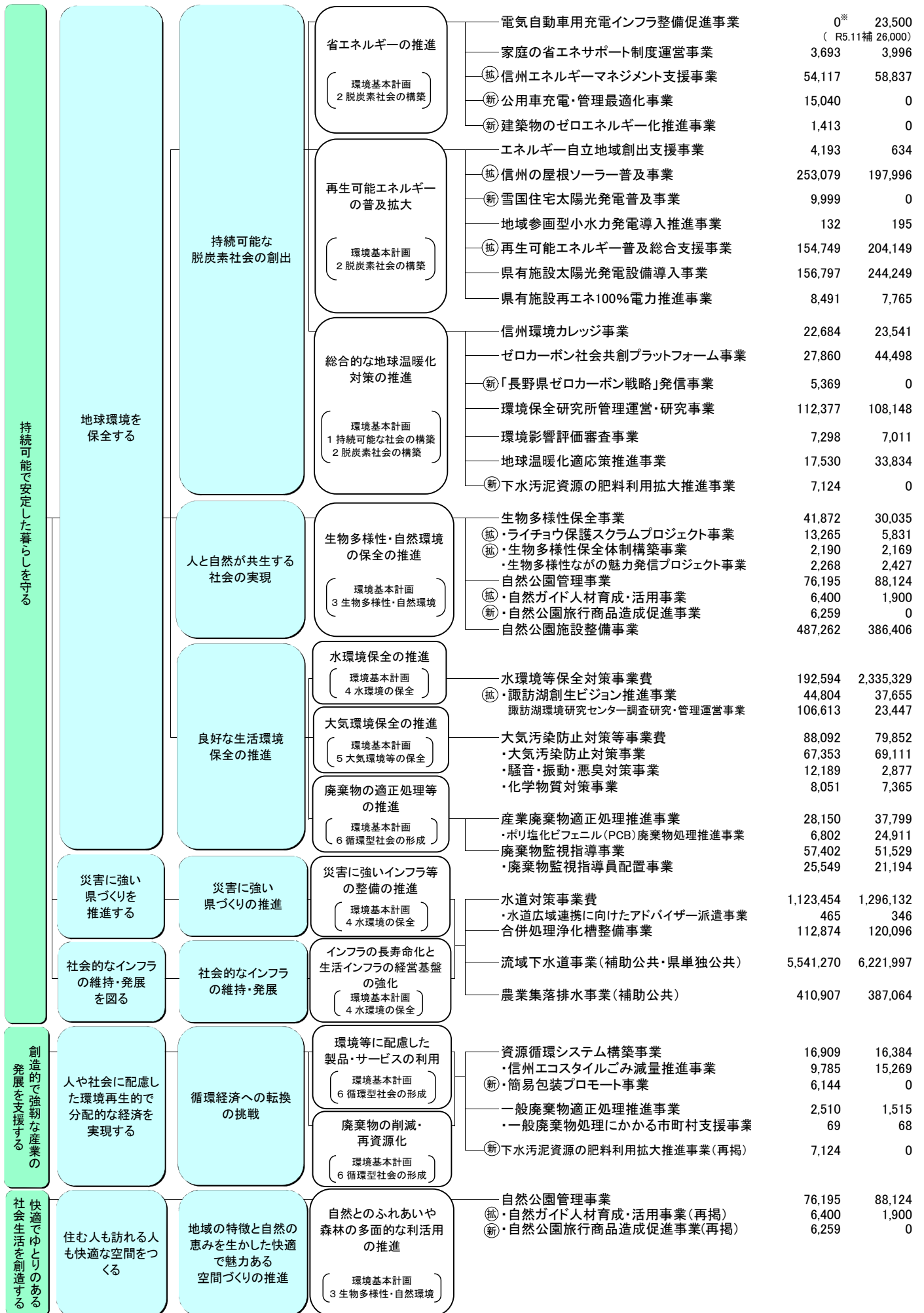
「長野県廃棄物処理計画(第5期)」に掲げる「県民1人1日あたりの一般廃棄物排出量790g(2025年度)」を達成するため、リデュース・リユースを意識した取組を一層推進します。また、消費者に簡易包装製品の購入・選択を呼びかけることで、製品の製造事業者等における簡易包装への転換を促進します。

■ 3 令和6年度 環境部施策体系

【しあわせ信州創造プラン3.0】

【主要事業】

<単位:千円>
(R6当初) (R5当初)



※【新】:新規事業

【共】:県民参加型予算(提案・共創型)

【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業 【選】:県民参加型予算(提案・選定型)

【集】:知事との県民対話集会での提案、要望等反映事業

環境部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 持続可能な脱炭素社会の創出								
【地】 1 信州エネルギーマネジメント支援事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	大規模事業者の省エネ・再エネ導入の取組やエネルギー(電気)供給事業者による温室効果ガス削減の取組を促進するとともに、中小規模事業者の温暖化対策への支援を行います。 ・事業活動温暖化対策計画書制度、エネルギー供給温暖化対策計画書制度による事業者の温室効果ガス排出削減 ・再生可能エネルギー由来の電力の共同購入(事業者向け) 【拡】・中小規模事業者を対象とした専門家による省エネ診断(省エネ診断受診者への支援) *事業者の温室効果ガス総排出量:5%削減(2024年度) <table border="1" data-bbox="555 763 1503 842"> <tr> <td>R6予算</td> <td>54,117</td> <td>R5当初</td> <td>58,837</td> </tr> </table>				R6予算	54,117	R5当初	58,837
R6予算	54,117	R5当初	58,837					
【新】 2 公用車充電・管理最適化事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	公用車への電気自動車(EV)の導入を進めるに当たり、「使用電力の平準化」と「公用車の効率的な使用」を実現するため、最適な配車と充電の平準化を連携して行う仕組みを構築します。 ・実施施設:松本合同庁舎 *県組織の温室効果ガス排出量6割削減(2030年度): 79,518t(2010年度)→30,000t(2030年度) <table border="1" data-bbox="555 1155 1503 1234"> <tr> <td>R6予算</td> <td>15,040</td> <td>R5当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R6予算	15,040	R5当初	0
R6予算	15,040	R5当初	0					
【新】 3 建築物のゼロエネルギー化推進事業費 [060201]  環境政策課 ゼロカーボン推進室	2030年に全ての新築建築物のZEH・ZEB化を目指し、県内に建築される建物の基準を強化するため、新築住宅のZEH水準への適合義務化、屋根ソーラーの設置義務化等を検討します。 *新築住宅のZEH率:30%(2022年度)→100%(2030年度) <table border="1" data-bbox="555 1525 1503 1603"> <tr> <td>R6予算</td> <td>1,413</td> <td>R5当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R6予算	1,413	R5当初	0
R6予算	1,413	R5当初	0					
【集】 4 エネルギー自立地域創出支援事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	ゼロカーボン戦略の中間目標年度である2030年度に先立って「エネルギー自立地域」の創出を目指す市町村(地域)の再エネ導入や省エネ等の各種取組を、ゼロカーボン社会共創プラットフォーム(くらしふと信州)と連携し総合的に支援します。 *エネルギー自立地域:10か所以上(2030年度) <table border="1" data-bbox="555 1839 1503 1921"> <tr> <td>R6予算</td> <td>4,193</td> <td>R5当初</td> <td>634</td> </tr> </table>				R6予算	4,193	R5当初	634
R6予算	4,193	R5当初	634					



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【集】 5 信州の屋根ソーラー普及事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	住宅や事業所における太陽光発電設備等の普及を促進するため、太陽光発電等の普及に取り組む地域事業者とのパートナーシップにより、県民の多様なニーズに対応し、「信州の屋根ソーラー」を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> 信州の屋根ソーラー認定事業者との連携による太陽光利用の普及促進 住宅への太陽光発電設備、蓄電池、V2H[※]の導入に対する補助 グループパワーチョイス(共同購入)による設備導入支援 【新】 ・長野県版初期費用ゼロ円モデルの構築に向けた検討 【新】 ・太陽光発電に関する情報を一元的に提供する「信州屋根ソーラーポータルサイト」の開設 ・ポテンシャルマップ等を活用した普及啓発 ※V2H・・・電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド自動車(PHV)への充電及びEV・PHVから住宅への電気の供給ができる装置			
	*住宅における太陽光発電設備設置件数: 9.0万件(2021年度)→22万件(2030年度)			
	R6 予算	253,079	R5 当初	197,996
【新】【選】 6 雪国住宅太陽光発電普及事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	積雪地域における太陽光発電設備導入のためのガイドブック等を作成し、住民と設置事業者双方への情報提供を行うことにより、積雪地域における太陽光発電の普及を促進します。 *住宅における太陽光発電設備設置件数: 9.0万件(2021年度)→22万件(2030年度)			
	R6 予算	9,999	R5 当初	0
7 地域参画型小水力発電導入推進事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	県内に賦存する豊富な小水力発電ポテンシャルを生かし、再生可能エネルギー導入量を増加させるため、事業地調整や地域の合意形成プロセスに県が関与・支援することにより、地域と調和した小水力発電の事業化を促進します。 *県内小水力発電施設の設備容量 98.7万kW(2021年度)→103.2万kW(2030年度)			
	R6 予算	132	R5 当初	195

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>【集】 8 再生可能エネルギー普及 総合支援事業費 [060202]</p>  <p>ゼロカーボン推進室</p>	<p>市町村や地域事業者等が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び熱利用の事業や、エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に対し、収益納付型補助金等により支援します。</p> <p>1 再エネ設備に関する調査や導入等への補助 ・補助率等 ①再エネ設備の導入可能性調査(熱利用) 1/2以内、上限額500万円 ②再エネ発電施設・設備の導入 (調査・設計) 2/3以内、上限額700万円 (工事) 太陽光発電(促進区域内事業に限る):4/10以内、上限額1,200万円 【拡】小水力発電:4/10以内、上限額1億8,000万円 【拡】その他:3/10以内、上限額1億円</p> <p>2 エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に対する補助 ・補助率等 2/3以内、上限額100万円</p>			
	<p style="text-align: center;">*再生可能エネルギー生産量:3.0万TJ(2021年度)→4.1万TJ(2030年度)</p>			
	<p style="text-align: center;">R6予算 [債務負担行為額]</p>	<p style="text-align: center;">154,749 [180,000]</p>	<p style="text-align: center;">R5当初 [債務負担行為額]</p>	<p style="text-align: center;">204,149 [221,600]</p>
<p>9 県有施設太陽光発電設備 導入事業費 [060202]</p>  <p>ゼロカーボン推進室</p>	<p>温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーの活用を拡大するため、県有施設への太陽光発電設備の導入を進めます。</p> <p>・太陽光発電設備の設置 3施設 ・詳細設計(令和7年度以降に設置を予定する施設) 8施設</p>			
	<p style="text-align: center;">*県有施設への太陽光発電設備の導入: 設置可能な施設の約60%に設置(2030年度)</p>			
<p>10 県有施設再エネ100%電力 推進事業費 [060201]</p>  <p>ゼロカーボン推進室</p>	<p>温室効果ガス排出量の削減に貢献するため、県有施設で使用する電力を順次再生可能エネルギー由来の電力に転換します。</p> <p>・実施予定施設 継続:135施設 新規:23施設</p>			
	<p style="text-align: center;">*県組織の温室効果ガス排出量6割削減(2030年度): 79,518t(2010年度)→30,000t(2030年度)</p>			
	<p style="text-align: center;">R6予算</p>	<p style="text-align: center;">8,491</p>	<p style="text-align: center;">R5当初</p>	<p style="text-align: center;">7,765</p>

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【集】 11 信州環境カレッジ事業費 [060101]  環境政策課	気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> 市町村やNPO法人等との協働による気候変動に関する講座の開催 【新】 ・学校における環境教育の学習モデルの創出・展開 ・ゼロカーボンCMコンテストの開催 *信州環境カレッジ受講者数:13,590人(2024年度)			
【集】 12 ゼロカーボン社会共創プラットフォーム事業費 [060101]  環境政策課	多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指すゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」において、気候危機に立ち向かう行動の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> 気候変動に対し取り組む実践者をウェブサイトを通じて発信 実践者の好事例や課題等を共有する場の提供 ゼロカーボンミーティングの開催 *環境のためになることを実行している人の割合:71.0%(2024年度)			
【新】【集】 13 「長野県ゼロカーボン戦略」発信事業費 [060101]  環境政策課	「長野県ゼロカーボン戦略」の実現に向け、県施策の工程をまとめたロードマップを広く県民・事業者等に周知するとともに、「県民・事業者等の皆さまに重点的に取り組んでほしいこと」を発信し、共創の視点を持って、県民・事業者等とともに脱炭素社会の実現に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> 「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」の周知 関係団体等との連携による行動変容を促すための情報発信 アンケート調査による行動変容の検証 			
14 地球温暖化適応策推進事業費 [060104]  環境政策課	気候変動に関する科学的データや適応策の事例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター」において、気候変動適応に向けた市町村や企業の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> 気候変動に関するデータの情報発信 気候変動における分野別の影響評価 市町村、企業の適応策創出を支援 			
	R6予算	22,684	R5当初	23,541
	R6予算	27,860	R5当初	44,498
	R6予算	5,369	R5当初	0
	R6予算	17,530	R5当初	33,834

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 15 下水汚泥資源の肥料利用 拡大推進事業費 [060401]  生活排水課	県内の生活排水処理事業で発生する汚泥を肥料として利用することで、汚泥の焼却に伴う温室効果ガス排出量の削減や地域内資源循環を図るため、汚泥を原料とする肥料等の安全性と有効性を検証するとともに、その結果を広く周知して農業関係者等の理解を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・農集排汚泥を原料に含む肥料を用いた栽培実験 ・下水汚泥の成分分析 ・肥料登録に必要となる安全性の確認 			
	R6 予算	7,124	R5 当初	0
◎ 生物多様性・自然環境の保全の推進				
16 ライチョウ保護スクラムプロジェクト事業費 [060501]  自然保護課	長野県の県鳥であり、絶滅危惧種であるライチョウを守り、社会における生物多様性保全の機運を醸成するため、クラウドファンディングを活用したモニタリングや保護対策を実施します。 【新】 ・生息情報が不足している山域でのモニタリング調査 ・中央アルプスにおける保護対策の実施 *県版レッドリストの分類: I B類 → II 類へのダウンリスト(2026年度)			
	R6 予算	13,265	R5 当初	5,831
17 生物多様性保全体制構築事業費 [060501]  自然保護課	多様な主体との連携による生物多様性の保全を推進するため、パートナーシップ協定の締結による希少種保護や自然環境保全に取り組みます。 【拡】 ・生物多様性保全パートナーシップ協定締結に向けたマッチング会の開催 【新】 ・県民参加による外来種駆除イベントの実施 *生物多様性保全パートナーシップ協定件数:34件(2027年度)			
	R6 予算	2,190	R5 当初	2,169
18 生物多様性ながの魅力発信プロジェクト事業費 [060501]  自然保護課	生物多様性の重要性を学び、環境保全に取り組む機運を醸成するため、自然体験学習会の開催やインターネットの活用により、長野県の自然の魅力を発信します。 <ul style="list-style-type: none"> ・親子フィールド学習会の開催 ・生物多様性保全普及啓発ポータルサイトによる情報発信 *親子フィールド学習会参加者数:28名(2022年度)→50名(2024年度)			
	R6 予算	2,268	R5 当初	2,427

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
19 自然ガイド人材育成・活用 事業費 [060502]  自然保護課	自然公園を訪れた方がより深く自然環境を理解し、楽しんでいただくため、自然ガイド人材の育成や自然ガイドのマッチングサイトを構築します。 <ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムガイド人材の育成 【新】 ・自然ガイドマッチングサイトの構築 *自然観察インストラクターの実活動者数:66名(2022年度)→200名(2027年度)			
【新】 20 自然公園旅行商品造成促進 事業費 [060502]  自然保護課	自然公園の利用を促進し、自然とのふれあいの機会を拡大するため、自然公園を目的地とした旅行商品の造成支援や観光情報の発信に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・エコツアー商品の造成支援 ・県公式観光サイト「GoNAGANO」を通じた自然公園の魅力発信 *エコツアー商品の造成支援数:14者(2024年度)			
	R6 予算	6,400	R5 当初	1,900
	R6 予算	6,259	R5 当初	0
◎ 水環境保全の推進				
【地】【集】 21 諏訪湖創生ビジョン推進事 業費 [060302]  水大気環境課	「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミがとれる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生きものが共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖を目指します。 【新】 ・諏訪湖環境研究センターによる水質と生態系の一体的な調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・「諏訪湖の日フォーラム」等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・覆砂場所における動植物等(シジミ等)調査 *COD(75%値) [※] :4.9mg/L(2022年度)→4.7mg/L(2026年度) ※ 化学的酸素要求量。湖沼等における有機物による水質汚濁の指標。			
22 水道広域連携に向けたアド バイザー派遣事業費 [060303]  水大気環境課	水道事業に係る経営基盤の強化を図るため、県内9圏域(上田・長野は1圏域)ごとに市町村等水道事業者の広域連携策等を検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家による指導・助言 *広域連携検討の場実施回数:18回(2021年度)→27回(2024年度)			
	R6 予算	44,804	R5 当初	37,655
	R6 予算	465	R5 当初	346

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 循環経済への転換の挑戦				
23 信州エコスタイルごみ減量 推進事業費 [060601]  資源循環推進課	消費者のエコスタイル(ごみ減量などを取り入れた環境負荷の小さい生活様式)を促進するため、プラスチックごみや食品ロス削減などごみ減量の意識啓発に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・信州プラスチックスマート運動の推進 ・食品ロス削減の推進 ・ごみ減量の推進 *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:800g(2021年度)→790g(2025年度)			
【新】【集】 24 簡易包装プロモート事業費 [060601]  資源循環推進課	信州プラスチックスマート運動で呼び掛ける3つの意識した行動「選択・転換・回収」について、製造事業者、小売・宿泊事業者等における具体的な取組(簡易包装への転換)を促進するため、消費者に簡易包装製品の購入(選択)を呼び掛けます。 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装推進キャンペーン *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:800g(2021年度)→790g(2025年度)			
	R6予算	9,785	R5当初	15,269
	R6予算	6,144	R5当初	0